

第31回日本循環制御医学会総会日程表

第 1 目

5月28日(金)

千里ライフサイエンスセンター

	ライフホール(5F)	サイエンスホール(5F)
8:55	開会あいさつ	
9:00	シンポジウム1 9:00-12:00 未来に向けた循環制御研究への期待 座長：外 須美夫（九州大学） S1-1 未来の循環制御中枢の研究 廣岡 良隆（九州大学）	一般演題1 9:00-10:00 循環調節と病態 座長：佐藤 隆幸（高知大学）
10:00	S1-2 未来の術中循環制御麻酔管理—モニターとしての3次元心臓モデル 岡本 浩嗣（北里大学） S1-3 神経体液因子からみた心不全病態の展望 薦本 尚慶（滋賀医科大学）	一般演題2 10:00-11:00 循環・麻酔・薬理 座長：松永 明（鹿児島大学）
11:00	S1-4 近未来の補助人工心臓(LVAS)治療 山崎 健二（東京女子医科大学） S1-5 心筋再生治療の現状と未来 澤 芳樹（大阪大学）	一般演題3 11:00-12:00 イオンチャネル・活動電位 座長：高木 都（奈良県立医科大学）
12:00		
12:15	ランチョンセミナー1 12:15-13:15 座長：大西 佳彦（国立循環器病研究センター） 日常臨床におけるPDEⅢ阻害薬の位置づけ 渡邊 雅貴（東京医科大学） 能見 俊浩（イムス葛飾ハートセンター） 共催：エーザイ株式会社	ランチョンセミナー2 12:15-13:15 座長：小室 一成（大阪大学） 心不全診療の最新のトピックス 石井 克尚（関西電力病院） 安村 良男（大阪医療センター） 共催：興和創薬株式会社
13:00		
13:15	総会 13:15-13:45	
13:45		
14:00	特別講演1 14:00-15:00 座長：畑埜 義雄（和歌山県立医科大学） 循環器救急医療の展望とモバイルテレメディシン活用について 野々木 宏（国立循環器病研究センター）	
15:00	共催シンポジウム1 15:00-16:00 座長：杉町 勝（国立循環器病研究センター） デバイス治療の新しい可能性をひらく情報通信 吉野 修（日本メドトロニック） 共催：日本メドトロニック株式会社	
16:00	共催シンポジウム2 16:00-17:00 座長：上村 裕一（鹿児島大学） デクスメデトミジンの新しい展開 清水 秀二（国立循環器病研究センター） 垣花 泰之（鹿児島大学） 共催：丸石製薬株式会社、ホスビーラ・ジャパン株式会社	

第 1 日 **5 月 28 日(金)** **千里ライフサイエンスセンター**

	ライフホール(5F)	サイエンスホール(5F)
17:00	一般演題4 17:00-18:00 心筋虚血・心不全 座長：廣岡 良隆（九州大学）	一般演題5 17:00-18:00 治療成績・症例報告 座長：重見 研司（福井大学）
18:00		
	千里ホール(6F)	
18:00	会員懇親会 18:00-20:00	
20:00		

第 2 日 **5 月 29 日(土)** **千里ライフサイエンスセンター**

	ライフホール(5F)	サイエンスホール(5F)
8:30		一般演題6 8:30-9:30 循環の評価 座長：公文 啓二（近畿大学）
9:00		
9:30	シンポジウム2 9:30-11:30 未来先進治療の問題点とその克服 座長：砂川 賢二（九州大学）	一般演題7 9:30-10:30 循環の生理 座長：熊谷 裕生（防衛医科大学校）
10:00	S2-1 未来の臨床研究 植田 真一郎（琉球大学）	
10:30	S2-2 未来のバイオ・医療を支えるモデリング技術 樋口 知之（統計数理研究所）	一般演題8 10:30-11:30 中枢と循環 座長：山崎 光章（富山大学）
	S2-3 未来先進治療を支えるシミュレーション技術 稲垣 正司（国立循環器病研究センター）	
11:00	S2-4 研究倫理のフロンティア 田代 志門（東京大学）	
11:30	特別講演2 11:30-12:30 座長：友池 仁暢（国立循環器病研究センター）	
12:00	心不全のデバイス治療 栗田 隆志（近畿大学）	
12:30		

第31回日本循環制御医学会総会プログラム

特別講演・シンポジウム

特別講演 1 5月28日(金) 14:00～15:00 ライフホール(5F)

循環器救急医療の展望とモバイルテレメディシン活用について

野々木 宏 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門)

座長: 畑埜 義雄 (和歌山県立医科大学 麻酔科学)

特別講演2 5月29日(土) 11:30～12:30 ライフホール(5F)

心不全のデバイス治療

栗田 隆志 (近畿大学医学部 循環器内科)

座長: 友池 仁暢 (国立循環器病研究センター)

シンポジウム 1 5月28日(金) 9:00～12:00 ライフホール(5F)

未来に向けた循環制御研究への期待

座長: 外 須美夫 (九州大学 麻酔科)

S1-1 未来の循環制御中枢の研究

廣岡 良隆 (九州大学病院 循環器内科)

S1-2 未来の術中循環制御麻酔管理—モニターとしての3次元心臓モデル

岡本 浩嗣 (北里大学医学部 麻酔科学)

S1-3 神経体液因子からみた心不全病態の展望

薦本 尚慶 (滋賀医科大学 循環器内科)

S1-4 近未来の補助人工心臓(LVAS)治療

山崎 健二 (東京女子医科大学 心臓血管外科)

S1-5 心筋再生治療の現状と未来

澤 芳樹 (大阪大学大学院 医学系研究科 心臓血管外科)

シンポジウム2 5月29日(土) 9:30～11:30 ライフホール(5F)

未来先進治療の問題点とその克服

座長: 砂川 賢二 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科)

S2-1 未来の臨床研究—大規模 RCT の限界とその克服

植田 真一郎 (琉球大学大学院 医学研究科 臨床薬理学)

S2-2 未来のバイオ・医療を支えるモデリング技術—生体情報系の複雑性とその克服

樋口 知之 (統計数理研究所)

S2-3 未来先進治療を支えるシミュレーション技術—生体のマルチスケール・マルチフィジックスシミュレーション

稲垣 正司 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)

S2-4 研究倫理のフロンティア—ヘルシンキ宣言の過去・現在・未来

田代 志門 (東京大学大学院 医学系研究科 医療倫理学)

第31回日本循環制御医学会総会プログラム

ランチョンセミナー・共催シンポジウム

ランチョンセミナー1 5月28日(金) 12:15～13:15 ライフホール(5F)

「日常臨床におけるPDEⅢ阻害薬の位置づけ」

PDEⅢ阻害薬の best practice ～PDEⅢ阻害薬を日常診療で使いこなすには～
循環器内科医の視点から

渡邊 雅貴 (東京医科大学 循環器内科)

麻酔科医の視点から

能見 俊浩 (イムス葛飾ハートセンター 麻酔科)

座長： 大西 佳彦 (国立循環器病研究センター 麻酔科)

共催： エーザイ株式会社

ランチョンセミナー2 5月28日(金) 12:15～13:15 サイエンスホール(5F)

「心不全診療の最新のトピックス」

心筋虚血による拡張機能障害－メカニズムと臨床応用－

石井 克尚 (関西電力病院 循環器内科)

急性心不全の病態と治療

安村 良男 (国立病院機構 大阪医療センター 循環器内科)

座長： 小室 一成 (大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学)

共催： 興和創薬株式会社

共催シンポジウム1 5月28日(金) 15:00～16:00 ライフホール(5F)

「デバイス治療の新しい可能性をひらく情報通信」

循環器分野における最先端の患者管理～遠隔モニタリングシステム「ケアリンク」

吉野 修 (日本メドトロニック CRDM 事業部)

座長： 杉町 勝 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)

共催： 日本メドトロニック株式会社

共催シンポジウム2 5月28日(金) 16:00～17:00 ライフホール(5F)

「デクスメトミジンの新しい展開」

デクスメトミジン投与下での refractory shock はなぜ起こるのか？

－ α_2 アゴニストと心臓副交感神経の関係－

清水 秀二 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)

心機能低下症例に対するデクスメトミジンの使用経験

垣花 泰之 (鹿児島大学病院 集中治療部)

座長： 上村 裕一 (鹿児島大学医学部 麻酔・蘇生学)

共催： 丸石製薬株式会社、ホスピーラ・ジャパン株式会社

第31回日本循環制御医学会総会プログラム

一般演題

一般演題 1 5月28日(金) 9:00~10:00 サイエンスホール(5F)

循環調節と病態

座長： 佐藤 隆幸 (高知大学医学部 循環制御学)

- 1-1 Capsaicin がエンドトキシンショックモデルマウスの生存率を改善するメカニズム
加藤 隆児 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)
- 1-2 献血後立位試験で献血後の遅発性血管迷走神経反射を予見する
吉田 昌義 (済生会二日市病院 循環器内科)
- 1-3 Capsaicin が indomethacin 誘発胃損傷モデルに与える影響
成瀬 充 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)
- 1-4 左心補助人工心臓植込み術前の心ポンプ機能評価から術後の強心剤離脱困難症例を予測できるか？
村田 欣洋 (国立循環器病研究センター 臓器移植部)
- 1-5 LPS 投与ラットにおける肝臓の形態変化と capsaicin の作用
山元 祐 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)

一般演題2 5月28日(金) 10:00~11:00 サイエンスホール(5F)

循環・麻酔・薬理

座長： 松永 明 (鹿児島大学医学部 麻酔・蘇生学)

- 2-1 トロンボキサンで活性化した血管平滑筋 NADPH オキシダーゼをプロポフォールは抑制する
羽場 政法 (和歌山労災病院 麻酔科)
- 2-2 セボフルラン麻酔とプロポフォール麻酔におけるレミフェタニルによる心拍数、血圧の減少効果の相違
堀口 剛 (秋田大学大学院 医学系研究科 麻酔・蘇生・疼痛管理学)
- 2-3 β 遮断薬投与下におけるオルプリノンの有用性
長岡 美佐紀 (鹿児島大学医学部 麻酔・蘇生科)
- 2-4 CCl_4 誘発肝障害の肝特異性およびその発症機序
高野 美菜 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)
- 2-5 孤立化心筋緻密化障害の心不全状態を呈した患児に対する塩酸デクスメトミジンの使用経験
垣花 泰之 (鹿児島大学病院 集中治療部)
- 2-6 Acetaminophen と CCl_4 誘発性肝障害の類似性
服部 友香 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)

一般演題3 5月28日(金) 11:00~12:00 サイエンスホール(5F)

イオンチャネル・活動電位

座長： 高木 都 (奈良県立医科大学医学部 生理学第二)

- 3-1 敗血症モルモットにおける心房筋カルシウムチャネル変化の検討**
青木 優太 (富山大学大学院 医学薬学研究部 麻酔科学講座)
- 3-2 イソプロテレノール誘導性肥大心における Ca^{2+} トランジェントと経口 Na^+/H^+ 交換体 (NHE-1) 阻害薬の肥大抑制作用**
柴田 宗孝 (奈良県立医科大学 医学部 第二生理学講座)
- 3-3 酸化ストレスによるモルモット心室筋活動電位に対する影響とプロポフォールの作用についての検討**
畠山 登 (富山大学附属病院 手術部)
- 3-4 Capsaicin が単相活動電位持続時間に及ぼす影響**
稲田 淑江 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)
- 3-5 GPGPU を用いた心臓電気活動シミュレーションの高速化**
日高 一郎 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)
- 3-6 K^+ channel と痛みの関連性**
高木 文徳 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)

一般演題4 5月28日(金) 17:00~18:00 ライフホール(5F)

心筋虚血・心不全

座長： 廣岡 良隆 (九州大学病院 循環器内科)

- 4-1 新しいカルパイン阻害剤 SNJ-1945 添加心筋保護液の虚血再灌流障害防止効果：ラット血液交叉灌流摘出心臓標本を用いて**
吉川 義朗 (奈良県立医科大学 胸部・心臓血管外科)
- 4-2 急性期からの迷走神経の慢性電気刺激は心筋梗塞ラットの致死性不整脈と心臓リモデリングを抑制する**
李 梅花 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)
- 4-3 A New Intelligent Technique of Fluid Restriction in Small Animals**
鄭 燦 (高知大学医学部 循環制御学)
- 4-4 ミルリノンおよびレボシメンダンによる薬理学的ポストコンディショニングの検討とその分子機序の解析**
東島 潮 (長崎大学病院 麻酔科)
- 4-5 心筋梗塞後ラットにおける迷走神経を介する交感神経抑制作用の消失**
川田 徹 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)
- 4-6 虚血再灌流性不整脈と心筋梗塞の関連性**
東谷 明奈 (大阪薬科大学 臨床薬剤学研究室)

一般演題5 5月28日(金) 17:00~18:00 サイエンスホール(5F)

治療成績・症例報告

座長： 重見 研司 （福井大学医学部 麻酔・蘇生学）

- 5-1 CPAP が心室性不整脈抑制に著効した重症閉塞性睡眠時無呼吸症の1例**
林 慶子 （東京女子医科大学 循環器内科）
- 5-2 循環動態維持に難渋した巨大褐色細胞腫摘出術の一例**
久保田 陽秋 （琉球大学医学部附属病院 麻酔科）
- 5-3 両心室ペーシング治療患者における腎機能障害と生命予後との関連性に関する検討(第二報)**
鈴木 敦 （東京女子医科大学 循環器内科）
- 5-4 HOCM 合併患者の術中循環管理に FloTrac/Vigileo システムが有用であった一症例**
原田 浩輝 （鹿児島大学医学部歯学部附属病院 麻酔蘇生学教室）
- 5-5 虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋吊り上げ術の中期成績の検討**
山崎 祥子 （京都府立医科大学 心臓血管外科）
- 5-6 超高齢者に対する左冠動脈前下行枝1枝バイパスの早期成績**
岡田 修一 （群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科）

一般演題6 5月29日(土) 8:30~9:30 サイエンスホール(5F)

循環の評価

座長： 公文 啓二 （近畿大学医学部 奈良病院 救命救急センター）

- 6-1 収縮期僧帽弁輪速度は、心室動脈整合に依存する**
上村 和紀 （国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部）
- 6-2 血管老化に関する周術期の非侵襲的評価**
林 和子 （福井大学医学部 麻酔蘇生科）
- 6-3 経皮的心肺補助装置(PCPS)動作中における自己の心機能は静脈還流平面と心拍出量曲線から求めることが可能**
田中 敬士 （九州大学医学部 循環器内科）
- 6-4 小児心臓手術周術期管理における中心静脈酸素飽和度(S_{cvO_2})の有用性の検討**
片岡 誠 （福井大学医学部附属病院）
- 6-5 修正大血管転位症に対する肺動脈絞扼術における連続的上大静脈血酸素飽和度測定の意義**
山田 洋平 （九州大学病院 麻酔科蘇生科）
- 6-6 Poor Blood Pressure Response to Exercise Predicts Adverse Prognosis in Patients with Non-Ischemic but not Ischemic Cardiomyopathy**
佐田 悠輔 （国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部）

一般演題7 5月29日(土) 9:30~10:30 サイエンスホール(5F)

循環の生理

座長： 熊谷 裕生 (防衛医科大学校 腎臓内科)

- 7-1 アドレナリン投与速度の変化が骨格筋血流量に及ぼす影響**
寺川 由比 (東京歯科大学 歯科麻酔学講座)
- 7-2 Effects of a non-central and non-neuronal acetylcholine synthesis system equipped for cardiomyocytes, as a molecular brake, on overshooting cardiac energy metabolism**
柿沼 由彦 (高知大学医学部 循環制御学)
- 7-3 脈波は少し先の心拍数を予測する—脈波計測のみに基づく圧反射系の線形相関性の推定—**
吉澤 誠 (東北大学 サイバーサイエンスセンター)
- 7-4 動脈圧反射による心臓特性および血管特性の変化を介した定量的な動的血圧調節システムの解析**
坂本 隆史 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学)
- 7-5 徒手および通電鍼刺激に対する循環応答における機械受容器の関与**
山本 裕美 (近畿大学医学部 循環器内科)
- 7-6 電氣的迷走神経求心路刺激は動脈圧反射に関わらず交感神経活動を抑制する**
細川 和也 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学)

一般演題8 5月29日(土) 10:30~11:30 サイエンスホール(5F)

中枢と循環

座長： 山崎 光章 (富山大学医学部 麻酔科)

- 8-1 神経血管カップリングを介する脳微小血管反応における 20-HETE の役割**
富岡 恵子 (大阪府済生会中津病院 麻酔科)
- 8-2 血管運動中枢である頭側延髄腹外側野(RVLM)における Neuregulin-1/ErbB pathway は主要神経伝達物質の放出を制御し中枢性血圧制御に寄与する**
松川 龍一 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学)
- 8-3 ホールセル・パッチクランプ法による、ラット尾側延髄腹外側野(CVLM)ニューロンの探究**
熊谷 裕生 (防衛医科大学校 腎臓内科)
- 8-4 自然発症高血圧ラットの血圧レベルは視床下部室傍核内の Angiotensin II により増強され、代償性に γ -aminobutyric acid により抑制されている**
西原 正章 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学)
- 8-5 迷走神経を介した抗不整脈作用における PTX 感受性 G 蛋白および PI3K/Akt シグナル伝達の働き**
山中 寛男 (大阪大学 医学部 麻酔科)
- 8-6 脳延髄循環中枢内の Toll-like Receptor 4 を介したアストロサイトでのアポトーシスは交感神経活動を活性化する**
岸 拓弥 (九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学)